

2023年11月30日～12月9日

大阪珈琲商工組合 ドミニカ共和国 産地研修先行視察

報告：丹後

ドミニカ共和国に夜中到着後少し休憩。

ドミニカ共和国のコーヒーを輸出する為に必ずチェックする政府機関の INDOCAFE へ表敬訪問

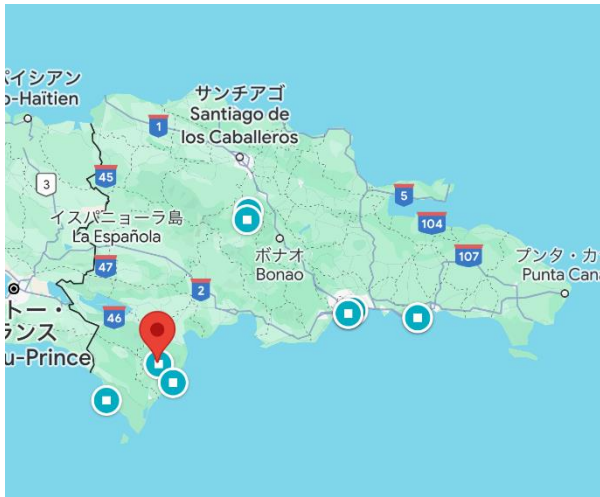
ここで、日本に送られてくるコーヒーの味や品質をチェックする、重要なドミニカ共和国のコーヒーのシステムです。



右は INDOCAFE (ドミニカ共和国のコーヒーはこの認証が無いと輸出できません。)



ドミニカ共和国・大阪珈琲商工組合ミッション
Dulchikafe、バラオナ・ポロの精選工場に到着



動物保護・自然保護の認証も取っている精選工場であり、インフューズドコーヒー(嫌気性発酵等の設備もある)



上記は乾燥設備(雨や霜に影響しない様ハウス)
中はインフューズド(嫌気性発酵)とハニープロセス」の乾燥場

農園視察1ヶ所目

バラオナ・ポロのビエンビエン農園



上記右写真はコーヒーの木の根が曲がっており生育しない為、抜いた写真。
昔からのブルボン種やティピカ種も栽培



左：高尾珈琲 常務
右：中村専務理事

2020年コロナ中に植えた僕のコーヒーも元気です（右斜め上）



農園視察2ヶ所目 バラオナ・ポロのランサ農園



左・中：苗木を植える際にその地域の気候に合わす為、土をポットに入れる作業



左：現地従業員の寮 中：従業員の昼食（かぼちゃを煮ている） 右：建築中の従業員の待機場所



上・下：農園の苗床の様子 コーヒーは根がまっすぐでないとうたない為、まっすぐなものを選別



農園視察3ヶ所目 バラオナ・ポロのヨランダ農園

少しばかりの休憩で皆なでパエリア食べて満足

ブルボン・ティピカ・カツーラ他、いろんな品種が植わっています。



パエリア大会世界1位になったレシピのパエリアをいただきました。



精製工場での勉強会 どのような工程でどの順序でどのようにしているのかを説明



カップリングの勉強会

評価の仕方、味の取り方などを講習し（SCAA方式）旨さを堪能し勉強後、評価してもらいました。



中村氏も高尾氏も真剣に聞いていただきました。

ビエンเบียน農園で訪問記念植樹 大阪珈琲商工組合として植樹してもらいました。品種はゲイシャ種



開拓前の農園予定地を訪問

普段見ることのできない開拓前の農園を道なき道をバギーで進み、標高約 1400mを見学しました。



コーヒーの水洗場を見学及び体験



肥料工場見学 農園内でオーガニック肥料を製造しています。



苗木置場見学 品種ごとに葉の形が違います。

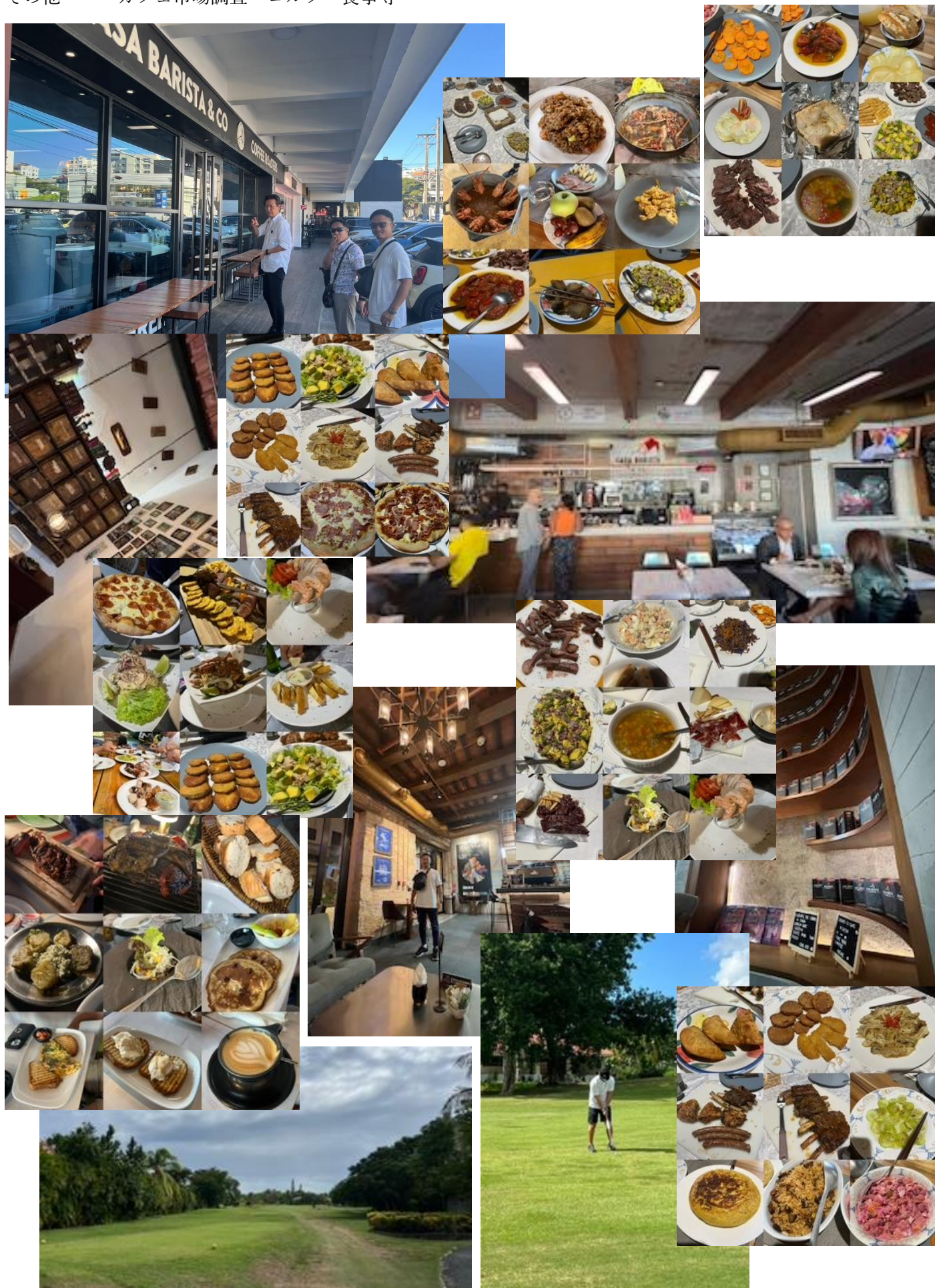


大阪珈琲商工組合は、ドミニカンコーヒーのミッションで組合の代表として、日本のコーヒー関連で、初めてドミニカ共和国外務省を公式に訪問しました。

大臣と面会し、大阪の組合への協力を求め、大臣もドミニカンコーヒーを日本に広めて欲しいとの意見を交換し、お互いにコーヒーへの関心を深め、快諾して頂きました。



その他・・・カフェ市場調査・ゴルフ・食事等



大阪珈琲商工組合として組合員の皆さんで是非現地視察に行きましょう！ 以上